



2021年11月25日

各位

会社名 椿本興業株式会社
代表者名 取締役社長 香田 昌司
(コード番号：8052 東証第1部)
問合せ先 取締役専務執行役員 春日部 博
(Tel. 06-4795-8806)

新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに関して、本日開催の取締役会において、プライム市場を選択することを決議し、同取引所に申請書を提出いたしました。

併せて当社は、移行基準日時点(2021年6月30日)において、当該市場の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成し、東京証券取引所に提出しましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており1日平均売買代金については基準を充たしておりません。当社は、2024年12月までに上場維持基準を充たすために各種取組を進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式 時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)	1日平均 売買代金 (億円)	時価総額 (億円)
当社の状況 (移行基準日時点)	—	30,357	106.4	46.7	0.16	—
上場維持基準	—	20,000	100.0	35.0	0.20	—
計画書に記載の項目	—				○	—

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

○上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

当社株式の、2020年7月1日から2021年6月30日までの1年間の東京証券取引所における売買立会での1日平均売買代金は、0.16億円となっており、プライム市場における0.2億円以上という上場維持基準を充たしておりません。今後早急に下記施策を実施し、上場維持基準を達成すると同時に、他の施策も実施しながら更なる企業価値向上に努めてまいります。

1. 基本方針

流通株式数の増加

2. 課題

当社は、当企業グループ全体の情報発信が十分でなかったため、国内外の投資家の皆様の投資意欲を十分に喚起することができなかつたと認識しております。多くの投資家の皆様に当社株式を売買していただき、当社の経営にも参画していただけるよう、投資環境の改善を図ってまいります。

3. 取組内容

I. 投資家に魅力ある株主還元策の拡充（2022年6月～）

投資家に売買を活発にさせていただけるような魅力ある株主還元策を計画し、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整えるとともに、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ります。

配当性向の維持・増加に努めるとともに、株主優待も含めた従来にも増した、充実した株主還元策を計画いたします。

II. 投資家向けの情報発信の充実（2022年6月～）

2022年3月期決算より、WEBの活用等によって機関投資家や個人投資家の皆様に対する決算説明会を実施すると同時に、外国人投資家の皆様への情報発信の充実を図るため、株主総会招集通知を始めとするIR資料の英語翻訳を実施します。

III. IR活動の推進・強化（2023年4月～）

より多くの投資家の方に当企業グループを知っていただくように尽力いたします。特に、次期中期経営計画の策定にあたっては、計画の内容を開示いたします。また、必要に応じて説明会の開催を検討いたします。現在は中期経営計画の開示は行っておりませんが、環境を整備し、投資家との対話の促進に積極的に取り組んでまいります。

以上